

2023 年度工学院大学学園祭実行委員会 総括

工学院大学学園祭実行委員会

委員長 宮川 純一



1. 構成

学園祭実行委員会は新宿祭実行部の 3 年生 10 名と、八王子祭実行部の 1、2 年生、117 名の委員で構成される。本委員会は、二部に分かれ、5 月に八王子キャンパスで開催するプレ八王子祭と歩け歩け大会、10 月に八王子キャンパスで開催する八王子祭、11 月に新宿キャンパスで開催する新宿祭を企画・運営する組織である。

2. 方針

本会は、“学生が学術・文化活動の成果を発表する場を企画・運営するとともに、学園の研究内容の公開及び広報並びに工学院大学の発展に寄与することを目的に、学園祭を企画・運営する”ことを存在意義としている。また、学園祭実行委員会という 1 つの組織として、新型コロナウイルスでの停滞期間を乗り越え、0 からの開催を行い、新たな引き継ぎを行い、更に発展した学園祭を創ることを方針とした。また今年度も各実行部を中心に助力するという形にとられず、委員会全体で行事の運営を行い、例年目の行き届いていなかった範囲の管理体制をより強固な者にすることを方針とした。方針を以上の様にすることにより、今年度は昨年度以上に学園祭の学内外への影響力を拡大し、来場者の方々へ満足して学園祭を楽しんでいただけるよう、安心・安全な運営を行うための準備を心がけていくこととした。

3. 目的

本会は 5 月に開催するプレ八王子祭、歩け歩け大会、10 月に開催する八王子祭、11 月に開催する新宿祭における企画・運営及び、学園祭に携わる学生団体を管理することを活動の中心としている。八王子祭、新宿祭双方の運営を円滑にし、参加者と来場者ともに十分に盛り上がる学園祭にすることで、広く学生への参加意欲を喚起し、学生が学術・文化活動の成果を発表する場を提供すると共に、学園の広報並びに工学院大学の発展に寄与する事を目的としている。また、学園祭が本学及び地域の大イベントへとするために、キャンパス周辺地域との交流を行い、本学園生活の充実に貢献するその他の活動も行っていく

4. 活動内容

a) 実行部内での全体会議

八王子祭実行部、新宿祭実行部それぞれで、定期的に各構成委員全員での会議を行った。各局の活動報告やスケジュールの共有をメインとし、委員会内での取り決め事項や方針の決定、学園祭運営をより円滑に行うためのディスカッション等を行い、一つの行事を運営する度に全体会議で反省点を共有し、フィードバックを行うことで日々の活動に対する改善、意識統一を図った。

b) 学園祭としての全体会議

定期的に、学園祭実行委員会全員での会議を行った。普段、活動しているキャンパスが異なる八王子祭実行部と新宿祭実行部の間で情報の共有を行い、学園祭の運営における協力体制をより強固なものにすることを目的とした。会議では、二つの学園祭を円滑に運営するための情報や、実行部としての方針や目標などを共有し、委員同士でディスカッションを行うことにより、各実行部から出た意見を取りまとめた。また、八王子祭実行部員と新宿祭実行部員がディスカッションを通して、学園祭の運営に必要な知識や考え方だけでなく学園祭の魅力を引き継ぎ、今後の活動の発展に繋がった。新型コロナウイルスの影響により、開催が困難となってしまったため、今後定期的な会議が課題となった。

c) 2023 年度プレ八王子祭

5 月に八王子キャンパスにて行う、一般学生及び近隣住民を主に対象とした学園祭であり、学生団体にステージ企画や模擬店で参加してもらい、来場者や参加団体、一般学生の気分転換をしてもらうことを目的とした。ステージ企画やイベント、模擬店の企画・運営や 10 月に行う八王子祭の情報宣伝を行ったことで、学生の参加者の増加、八王子祭への安心・安全かつ円滑に運営を行う事を可能にした。また、新宿祭実行部は模擬店の出店による運営や歩け歩け大会の準備、プレ八王子祭の安心安全かつ円滑な運営の為のサポートを行った。

d) 第 50 回歩け歩け大会

例年プレ八王子祭の翌日深夜 0 時から同日の正午までの間に行われ、本学の八王子キャンパスから新宿キャンパスまでの約 43km の道のりを歩く大会を実施した。本年度の実施はコロナ禍明け、昨年度の雨天中止を乗り越える実施であったと考える。昨年度からの引継ぎに加え、実行部同士の相互協力により実施することが出来た。しかし数年ぶりの実施であったことから、集客活動を想定通り行う事が出来なかった。これは来年度以降の課題となる。

e) 第 61 回八王子祭

10 月に八王子キャンパスで開催し、八王子祭実行部が主体となり、企画・運営を行った。八王子キャンパスでの学園祭の運営、学生団体への発表の場を提供することができた。新宿祭実行部はキャンパスコモンをはじめ体育館までの学校の広範囲で同時に行われる様々な企画の運営や、装飾品の監視をサポートし、八王子祭実行部だけでは目の行き届かない範囲の管理や、緊急事態に早急に対応した。

詳細は「2023 年度工学院大学学園祭実行委員会八王子祭実行部 総括」参照

f) 第 74 回新宿祭

11 月に新宿キャンパスで開催し、新宿祭実行部が主体となり、企画・運営を行った。新宿祭実行部は学園祭を運営する新宿祭実行部の委員が少ないため、八王子祭実行部の委員を含め、準備、当日の運営、撤収を行った。参加団体による展示企画やアトリウムでのステージ企画、模擬店を出店したことで発表の場を設け、アーティストライブをはじめとした芸能ライブ、文化会主催の声優ライブを行った。

詳細は「2023 年度工学院大学学園祭実行委員会新宿祭実行部 総括」参照